

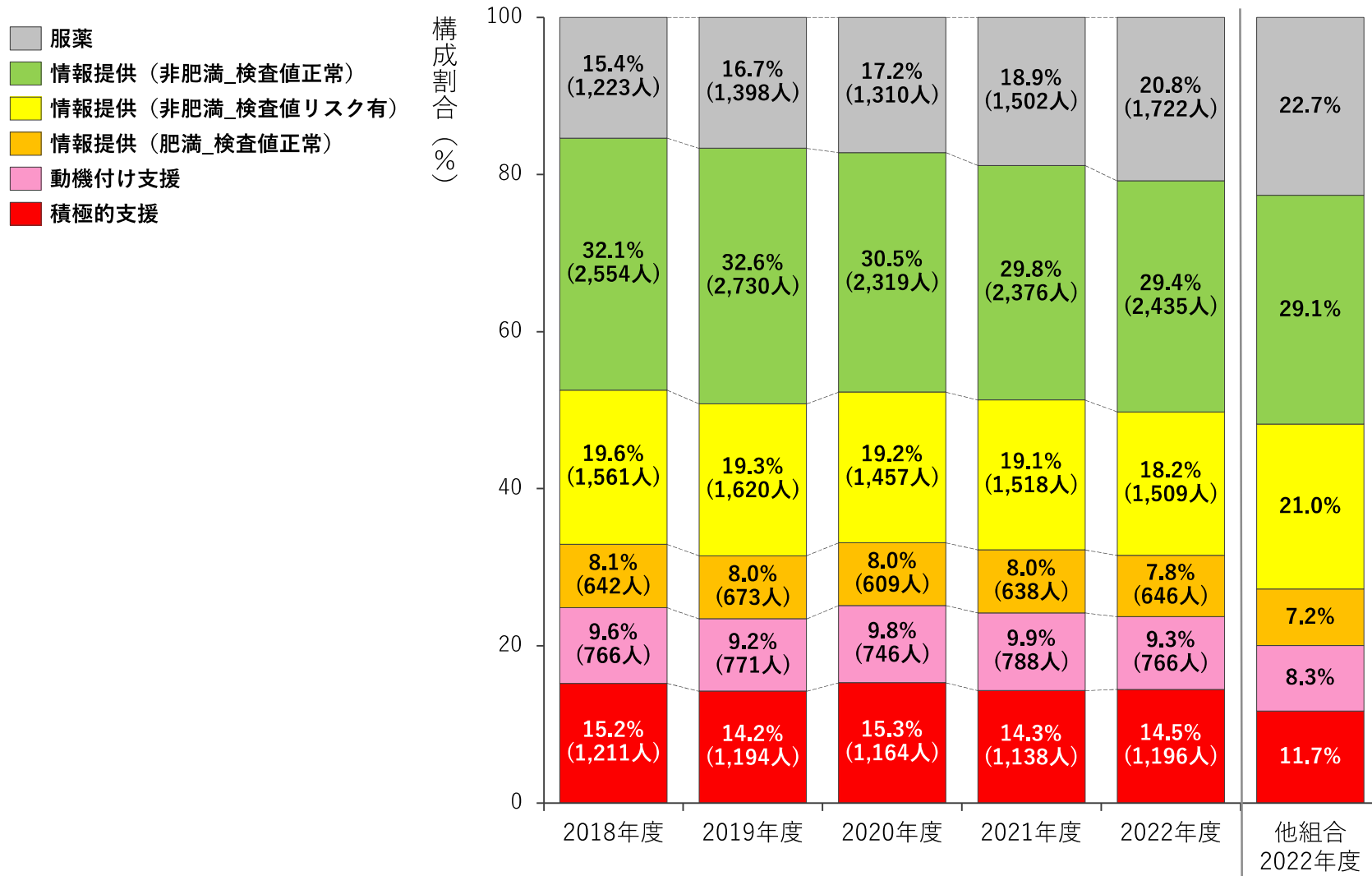
# 生活習慣病対策 特定保健指導 〈特定保健指導割合（全体）〉

※対象：各年度継続在籍 ※年齢：各年度末40歳以上

- 情報提供の内在リスクの判定基準
- ・肥満：BMI25以上、または腹囲85cm（男性）・90cm（女性）以上
  - ・検査値リスク有：下記のいずれか1つ以上該当
    - ①血糖：空腹時血糖100mg/dl以上  
(空腹時血糖を未測定の場合は、HbA1c 5.6%以上)
    - ②脂質：中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
    - ③血圧：収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上

- 積極的支援、動機付け支援の該当者割合は他組合と比較して高い
- 経年で減少傾向が見られず、リピーターの方が多いことが想定される

## 特定保健指導対象者割合（全体）



# 生活習慣病対策 特定保健指導 〈年齢階層別 特定保健指導割合〉

※対象：2022年度継続在籍者 ※年齢：2022年度末40歳以上

●被保険者においては、どの世代においても積極的支援の該当者割合が他健保より高い

- 情報提供の内在リスクの判定基準
- ・肥満：BMI25以上、または腹囲85cm（男性）・90cm（女性）以上
  - ・検査値リスク有：下記のいずれか1つ以上該当
    - ①血糖：空腹時血糖100mg/dl以上  
(空腹時血糖を未測定の場合は、HbA1c 5.6%以上)
    - ②脂質：中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
    - ③血圧：収縮期血圧130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上

## 2022年度 年齢階層別 特定保健指導対象者割合

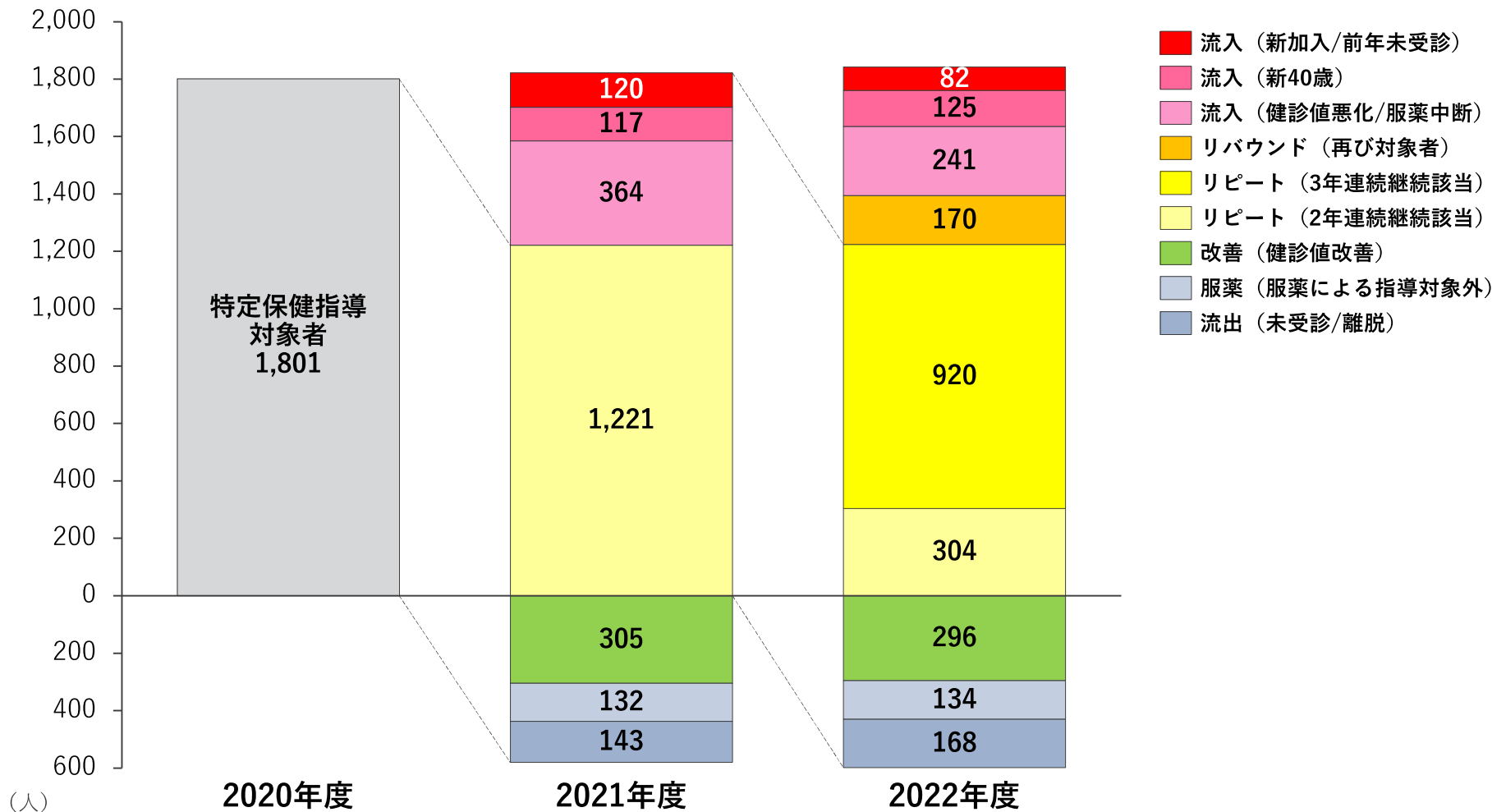
■ 服薬 ■ 情報提供（非肥満\_検査値正常） ■ 情報提供（非肥満\_検査値リスク有） ■ 情報提供（肥満\_検査値正常） ■ 動機付け支援 ■ 積極的支援



# 生活習慣病対策 特定保健指導 〈流入出分析 被保険者〉

※対象：各年度継続在籍被保険者  
※年齢：各年度末40歳以上

●20年度の特定保健指導対象者のうち、51%の者が21年度、22年度も連続して特定保健指導対象者となっている。

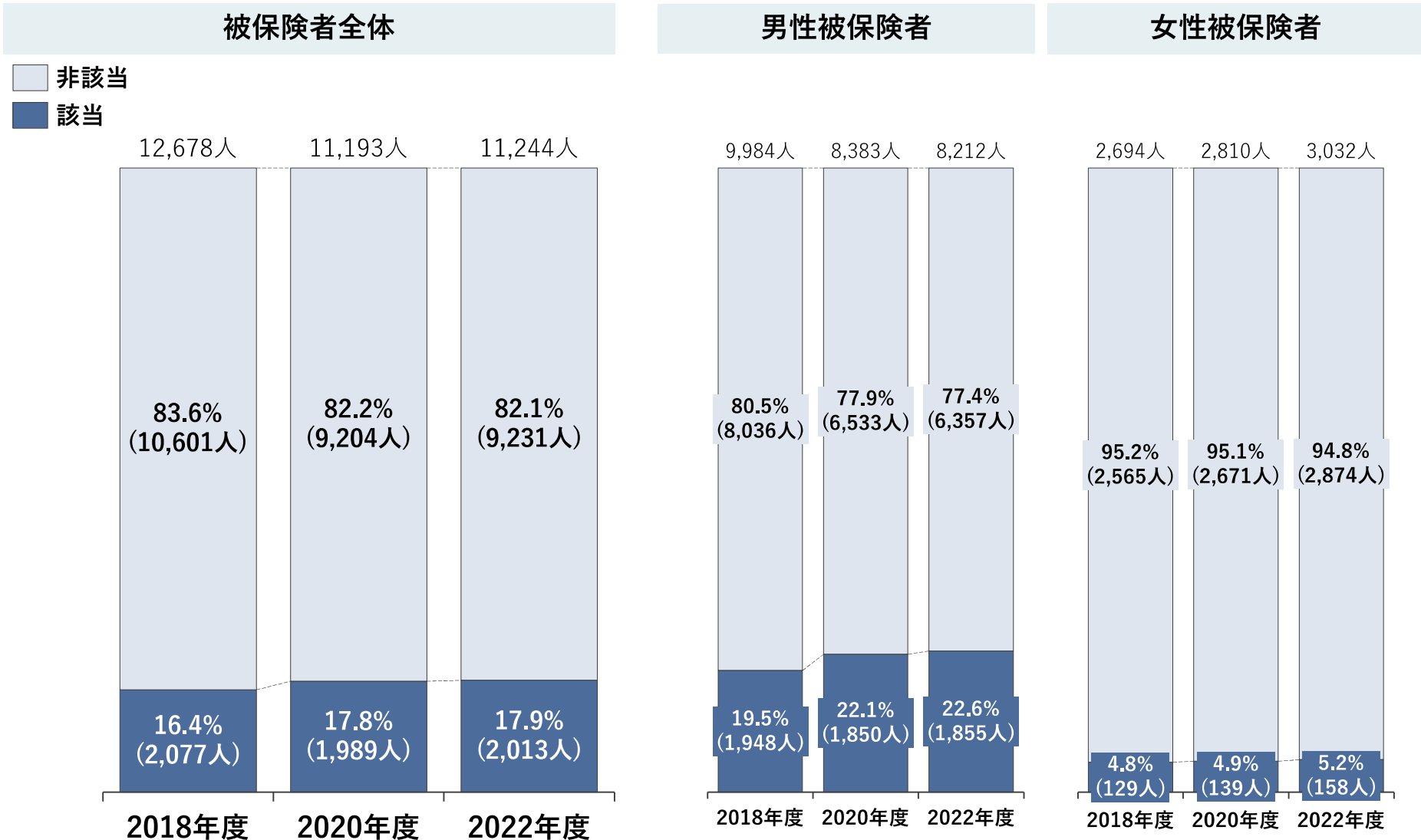


# 生活習慣病対策 特定保健指導 〈若年層の保健指導域該当者（若年層全体）〉

※対象：各年度末40歳未満

■厚生労働省の階層化基準に基づく判定

●若年層の保健指導域該当者割合が18年度から22年度にかけて増加している。



# 生活習慣病対策 重症化予防 生活習慣病 リスク分布 〈被保険者〉

※対象：各年度継続在籍被保険者  
 ※年齢：各年度末40歳以上  
 ※医療費：該当者あたり医療費（円）\* 歯科除く

●リスク者である治療放置群の割合が他組合よりも高く、また、重症化群の割合が年々増加および他組合平均を上回っている



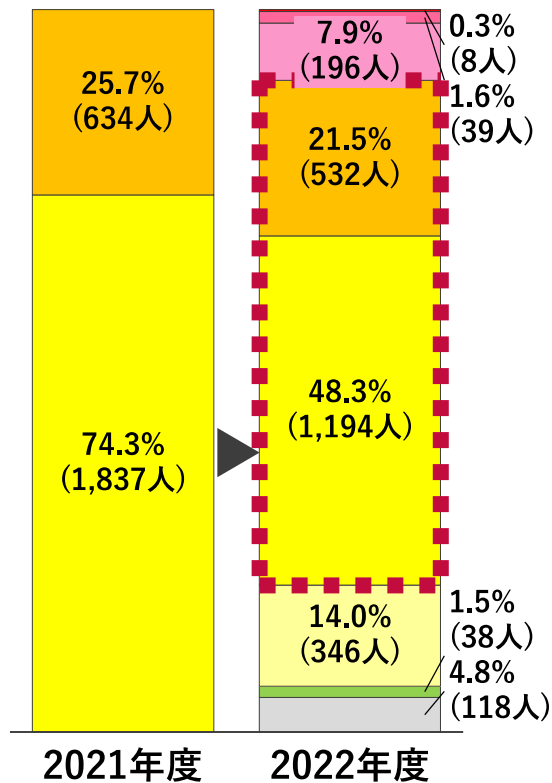
	年度	生活習慣病では未通院(未治療)					生活習慣病通院(治療)歴あり		
		未把握 (健診未受診)	正常群	不健康群	患者 予備群	治療 放置群	生活 習慣病群	重症化群	生活機能 低下群
該 当 者 数	2022年度	293	921	1,525	1,832	641	1,447	707	35
	2020年度	436	878	1,404	1,766	659	1,275	604	33
	2018年度	332	969	1,563	1,843	619	1,225	557	28
	他組合 2022年度	-	12.8%	21.8%	23.8%	6.1%	25.6%	9.3%	0.5%
割 合	2022年度	-	13.0%	21.5%	25.8%	9.0%	20.4%	9.9%	0.5%
	2020年度	-	13.3%	21.2%	26.7%	10.0%	19.3%	9.1%	0.5%
	2018年度	-	14.2%	23.0%	27.1%	9.1%	18.0%	8.2%	0.4%
	他組合 2022年度	-	12.8%	21.8%	23.8%	6.1%	25.6%	9.3%	0.5%
医 療 費	2022年度	-	96,643	89,333	76,979	51,456	297,612	466,958	3,641,297

# 生活習慣病対策 重症化予防 〈治療放置の恐れがある群〉

※対象：各年度継続在籍被保険者  
※年齢：各年度末40歳以上

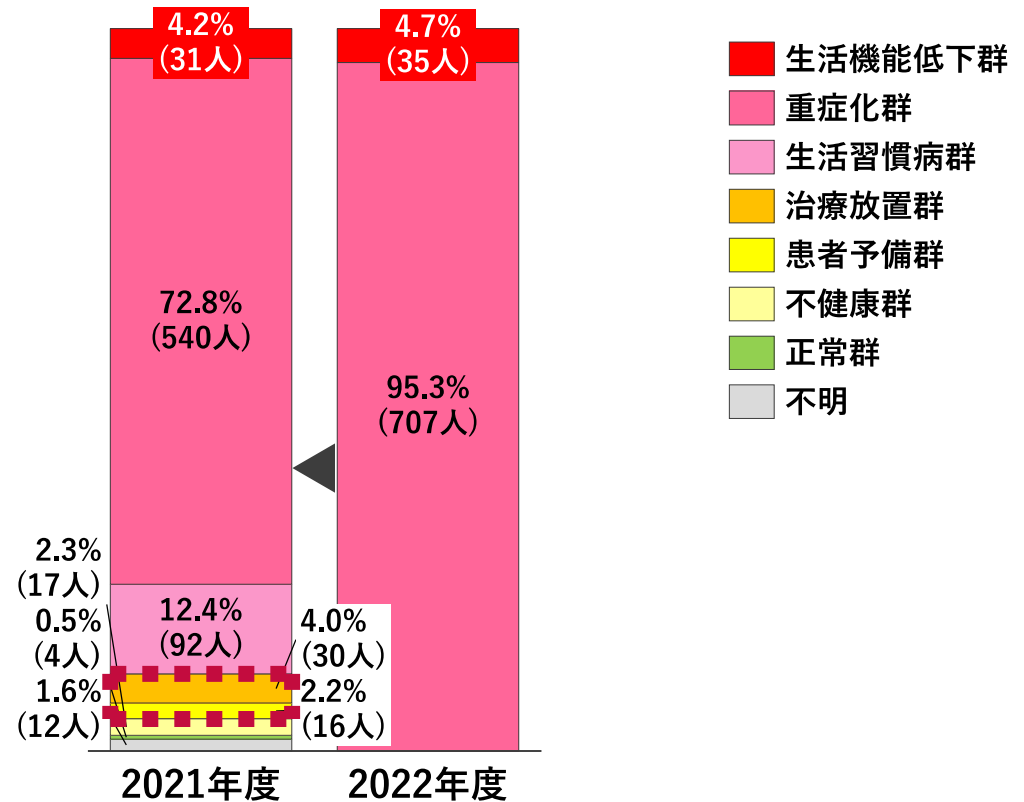
- 2年連続で受診勧奨対象である方は1,726名いる
- 21年度から22年度にかけて重症化群の割合が増加している

2021年度 受診勧奨対象である群  
の2022年度の階層



2年連続受診勧奨対象である群  
：1,726人 (69.9%)

2022年度 重症化群及び生活機能低下群  
の2021年度の階層



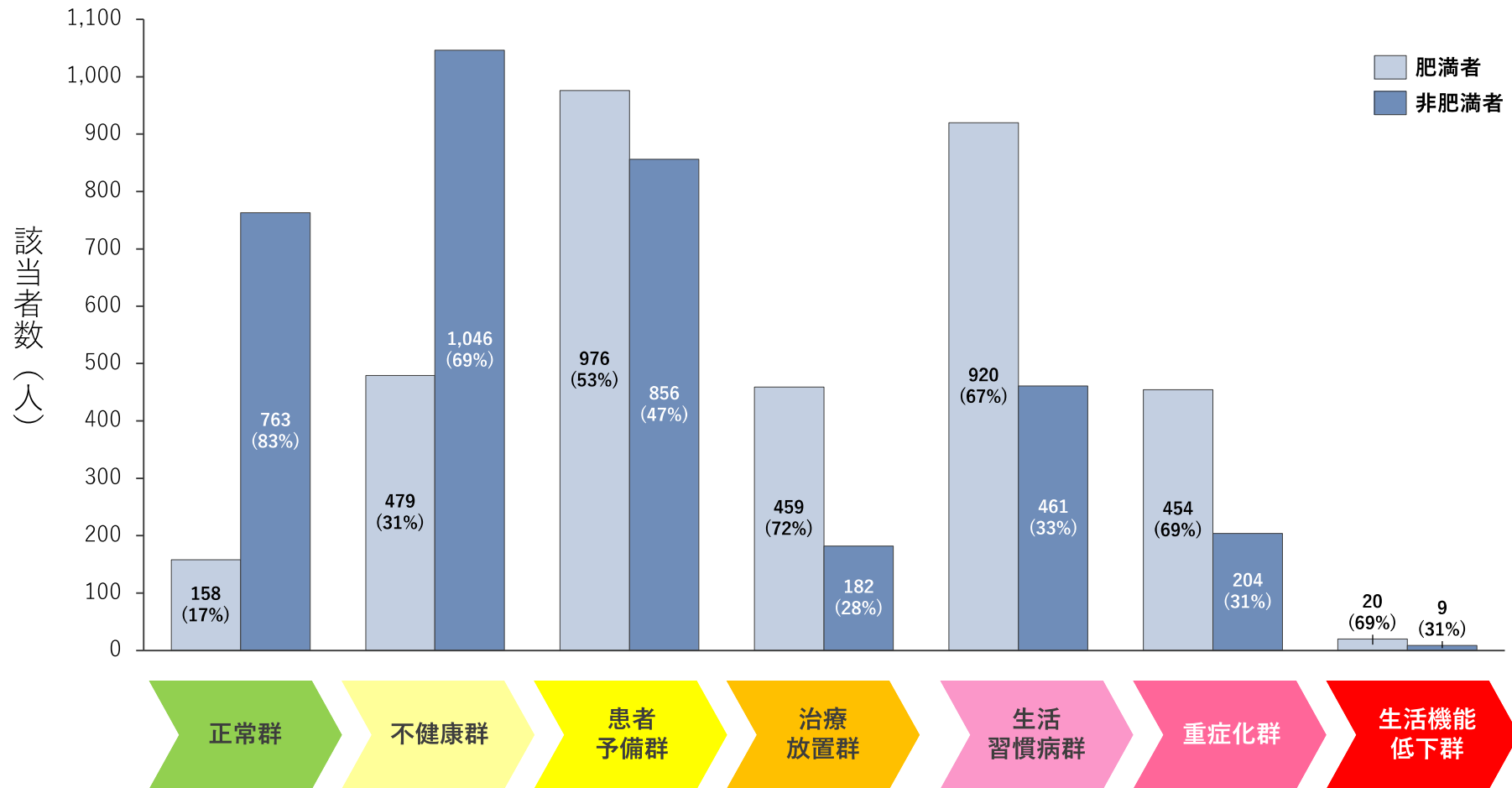
医療機関未受診による重症化が疑われる群  
：46人 (6.2%)

- 生活機能低下群
- 重症化群
- 生活習慣病群
- 治療放置群
- 患者予備群
- 不健康群
- 正常群
- 不明

# 生活習慣病対策 重症化予防 〈階層別の肥満・非肥満状況〉

※対象：2022年度継続在籍被保険者  
※年齢：40歳以上

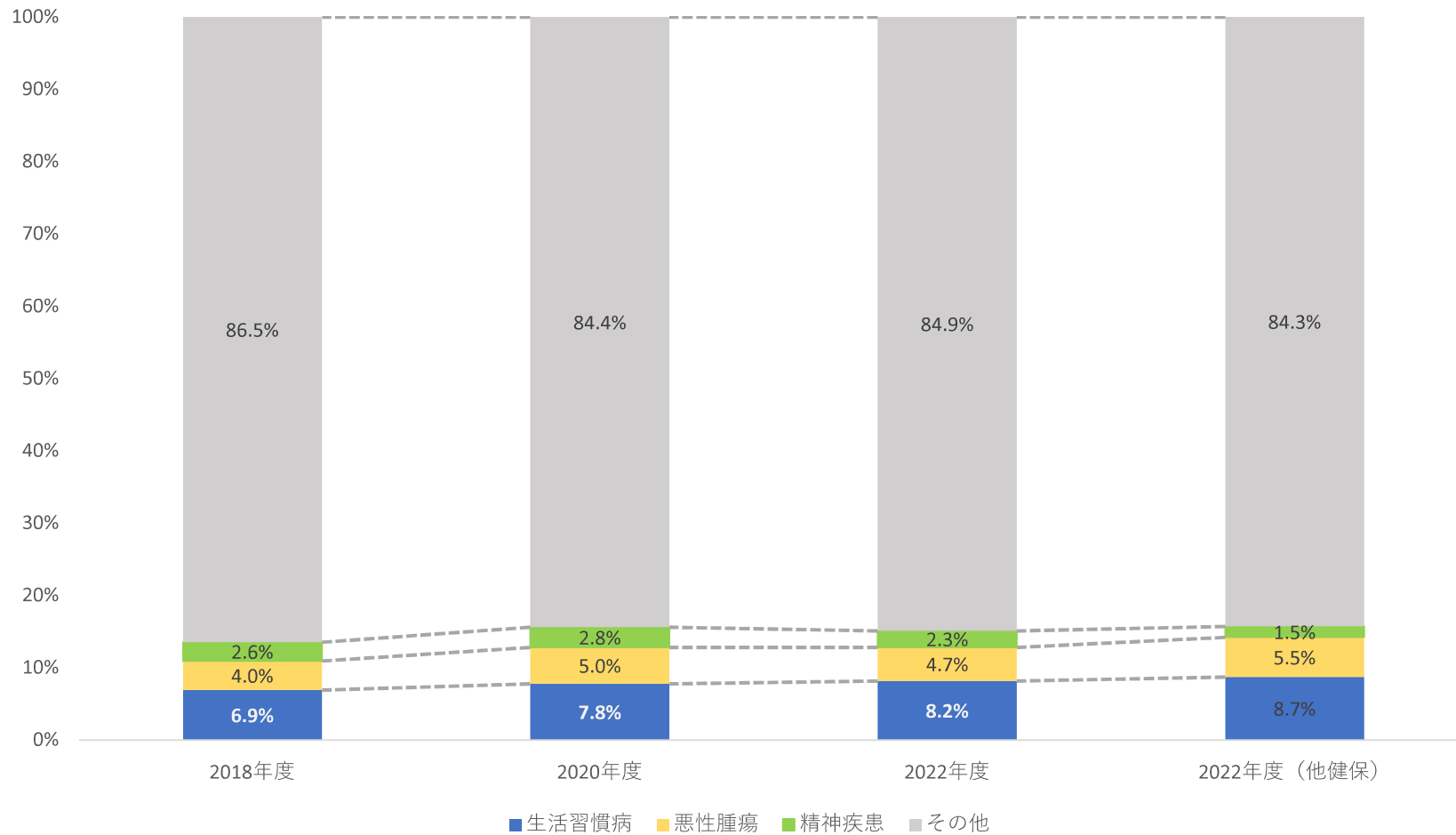
● 「患者予備群」「治療放置群」は、「正常群」「不健康群」と比較し、肥満者の割合が高い



# 生活習慣病対策 重症化予防 医療費に占める代表的な疾患の割合

※対象レセプト：すべて  
※疑い傷病：含む

●全体の内、生活習慣病の割合が年々増加しており、全体の8.2%を占めている。



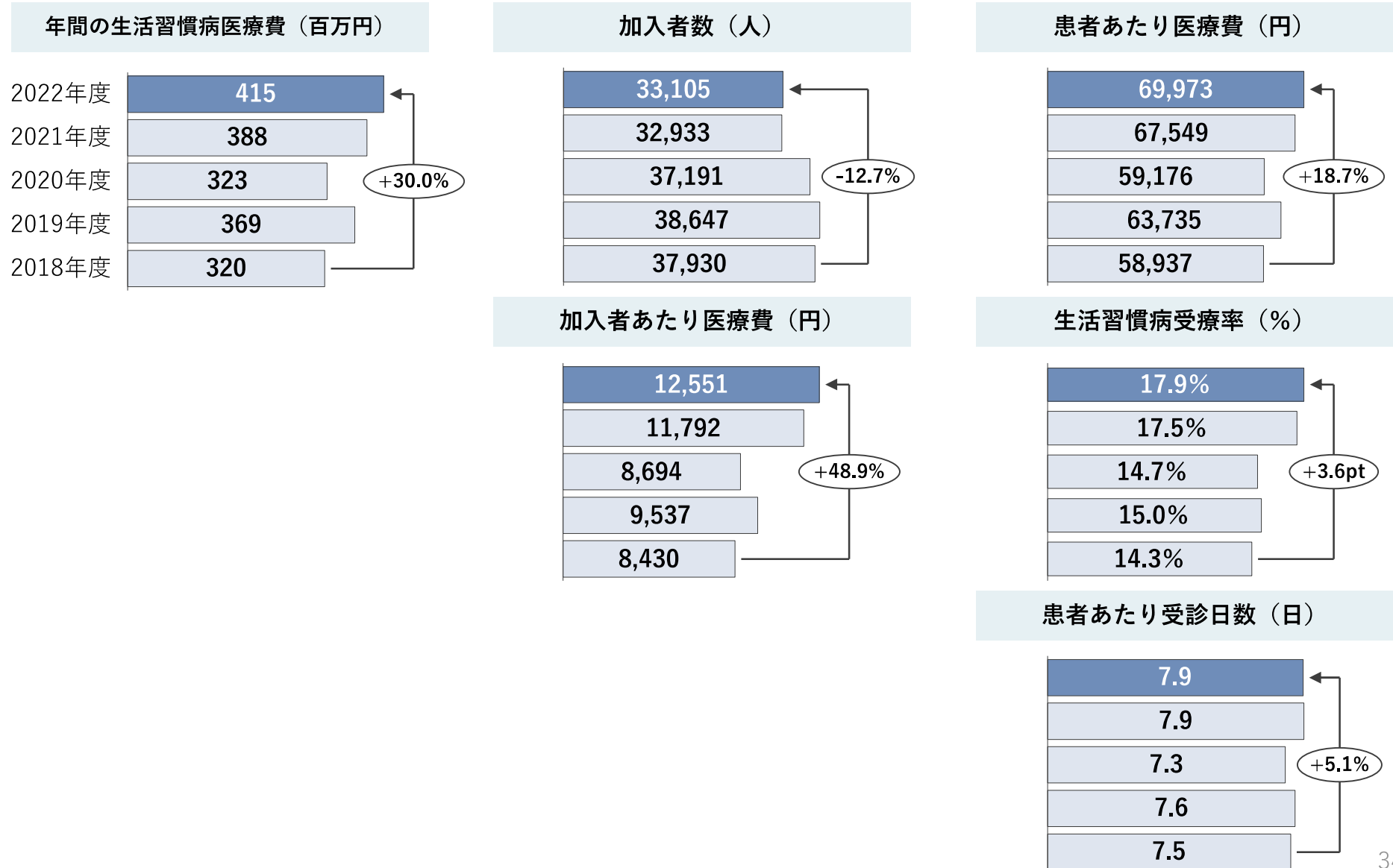


# 生活習慣病対策 重症化予防 生活習慣病医療費分析

※医療費抽出方法：PDM法  
※対象レセプト：医科、調剤  
※疑い傷病：含む

※○○%：変化率  
※○○pt：変化値

- 加入者あたり医療費が18年度から22年度にかけて48.9%増加している
- 生活習慣病受療率が18年度から22年度にかけて3.6pt増加している



# 生活習慣病対策 重症化予防 主な疾病の医療費推移 〈医療費比較〉

※医療費抽出方法：PDM法  
 ※対象レセプト：医科、調剤  
 ※疑い傷病：除く

- すべての疾患において20年度から22年度にかけて医療費が増加している
- 2型糖尿病・高血圧・脂質異常症の医療費が大きく増加している

